

第5次山梨県男女共同参画計画が策定されました



山梨県における男女共同参画社会の実現に向けて更なる施策を推進するため、現状や国の第5次男女共同参画基本計画を踏まえながら、今後5年間の指針となる「第5次山梨県男女共同参画計画」を策定しました。計画期間は令和4年度から令和8年度です。

目指す社会

ジェンダーギャップを解消し、一人ひとりが
活躍できる男女共同参画社会

重点施策となる三本の柱

I
若年層への意識啓発

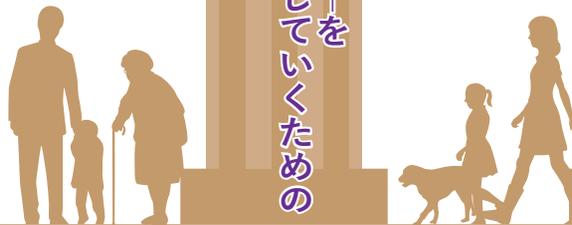
男女共同参画をさらに前進させるための

II
人材育成

幅広い分野で女性リーダーを増やしていくための

III
相談機能の充実強化

複雑多様化する課題に対応する



↓「第5次山梨県男女共同参画計画」は、こちらからご覧になれます↓

https://www.pref.yamanashi.jp/danjo-kyosei/documents/5rd_danjyo_plan.pdf

QRコードはこちら



計画の体系

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた意識改革 ～男女共同参画の視点の定着～

重点目標1 若年層等への「意識啓発」の強化（重点施策）

- 施策の方向
- (1) 学校等における男女共同参画教育の推進
 - (2) 性別による無意識の偏見・思い込みの解消に向けた取組の充実
 - (3) 男女共同参画に関する広報・啓発の充実

重点目標2 男女共同参画の視点に立った学びの推進

- 施策の方向
- (1) 幅広い世代への学習機会の提供
 - (2) 調査・研究及び情報収集・提供の推進

基本目標Ⅱ 一人ひとりが活躍できる社会づくり ～山梨を元気にするカギを握る「女性リーダー」の育成～

重点目標1 幅広い分野で女性リーダーを増やしていくための「人材育成」の強化（重点施策）

- 施策の方向
- (1) 行政・教育分野等における女性の参画拡大
 - (2) 企業・団体等における女性の登用促進
 - (3) 地域・防災分野への女性リーダーの育成
 - (4) 政治分野における女性の参画促進
 - (5) 政策・方針決定に参画する人材の育成

重点目標2 仕事と生活を両立できる環境づくり

- 施策の方向
- (1) 働き方改革の取組の推進
 - (2) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
 - (3) 女性の就職・再就職の支援や能力発揮に向けた取組の推進
 - (4) 女性の起業やテレワーク等多様で柔軟な働き方の推進
 - (5) 男性の家事・育児・介護等の参画推進

重点目標3 地域における男女共同参画の推進

- 施策の方向
- (1) 地域活動における男女共同参画の推進
 - (2) 農山村における男女共同参画の推進
 - (3) 女性の視点からの防災の取組の推進

基本目標Ⅲ 安全・安心に暮らせる社会の実現 ～困難を抱えるひとに寄り添える山梨の実現～

重点目標1 複雑多様化する課題に対応する「相談機能」の充実強化（重点施策）

- 施策の方向
- (1) 女性に対する暴力の予防と根絶のための環境づくり
 - (2) 配偶者等からの暴力防止に係る対策の推進
 - (3) 性犯罪・性暴力対策の推進及び被害者の保護
 - (4) セクシュアルハラスメント等防止対策の推進

重点目標2 多様性の尊重と安心して暮らせる社会づくり

- 施策の方向
- (1) 性の多様性に関する理解促進
 - (2) 生活上の困難を抱えた人々に対する支援

重点目標3 ヘルスリテラシーの向上と性差に応じた的確な支援

- 施策の方向
- (1) 年代に応じた健康教育の充実
 - (2) 妊娠・出産等における健康支援